

出雲大社広島分祠

# 神楽殿

KAGURA



ご利用案内





カ グ ラ プ ラ ス  
 神楽殿 K A G U R A p l a c e (大 広 間)

出雲大社広島分祠の境内社殿「神楽殿」は、御鎮座 50 周年 (R3.11) の記念事業として造営されました。祭事をはじめとして種々の神賑行事に対応できるよう、社殿の形を六角形とし、舞台は可動式にすることで、360 度全ての方向をステージとして利用できる仕様となっています。殿内は木材をふんだんに使用することで、神殿としての厳かな中にも暖かみの感じられる内装に仕上げました。

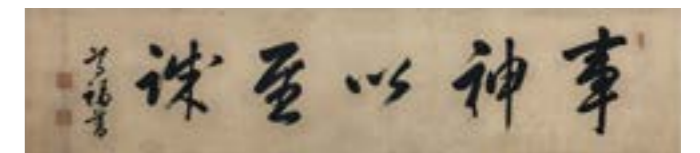
音響設計によって、室内楽の演奏に理想的な残響時間を得ました。木のホールならではの、自然で心地よい柔らかな響きが、クラシックの生演奏から講演まで、中規模ホールとして最適なスケールとなっています。(残響時間 1.2 秒~1.6 秒 \*観客の有無・ステージ内容により増減します)

多くの皆様の思いを御神前にお供えする神殿として、ご利用頂きたく存じます。



〔出雲大社広島分祠 全景〕

高台に位置する境内からの景色は、広島街並みと瀬戸に浮かぶ宮島までを望む、清々しい眺望です。周囲を森林に囲まれ、街の喧騒から離れた境内は、山の端から昇る朝日と瀬戸を照らす夕日を拝む神域です。その鎮守の森に、御祭神・大国主大神の御鎮まりになる御本殿・拝殿、そしてお祭り広場をはさんで神楽殿があります。神楽殿は、祈りの場としての静謐な佇まいの中に、多様な人々が寄り集まることができるとの利便性を備える、モダンな造りを目指しました。



〔大広間正面扁額の意味：神事以って誠に至る〕  
かみこと も まこと いた  
 神事は誠心誠意の行いです。日頃より重ねた、稽古の姿と思いを、懸命に表現することは、大切な神事といえます。その真摯に打ち込む姿が、私たちが誠の心へと結びます。



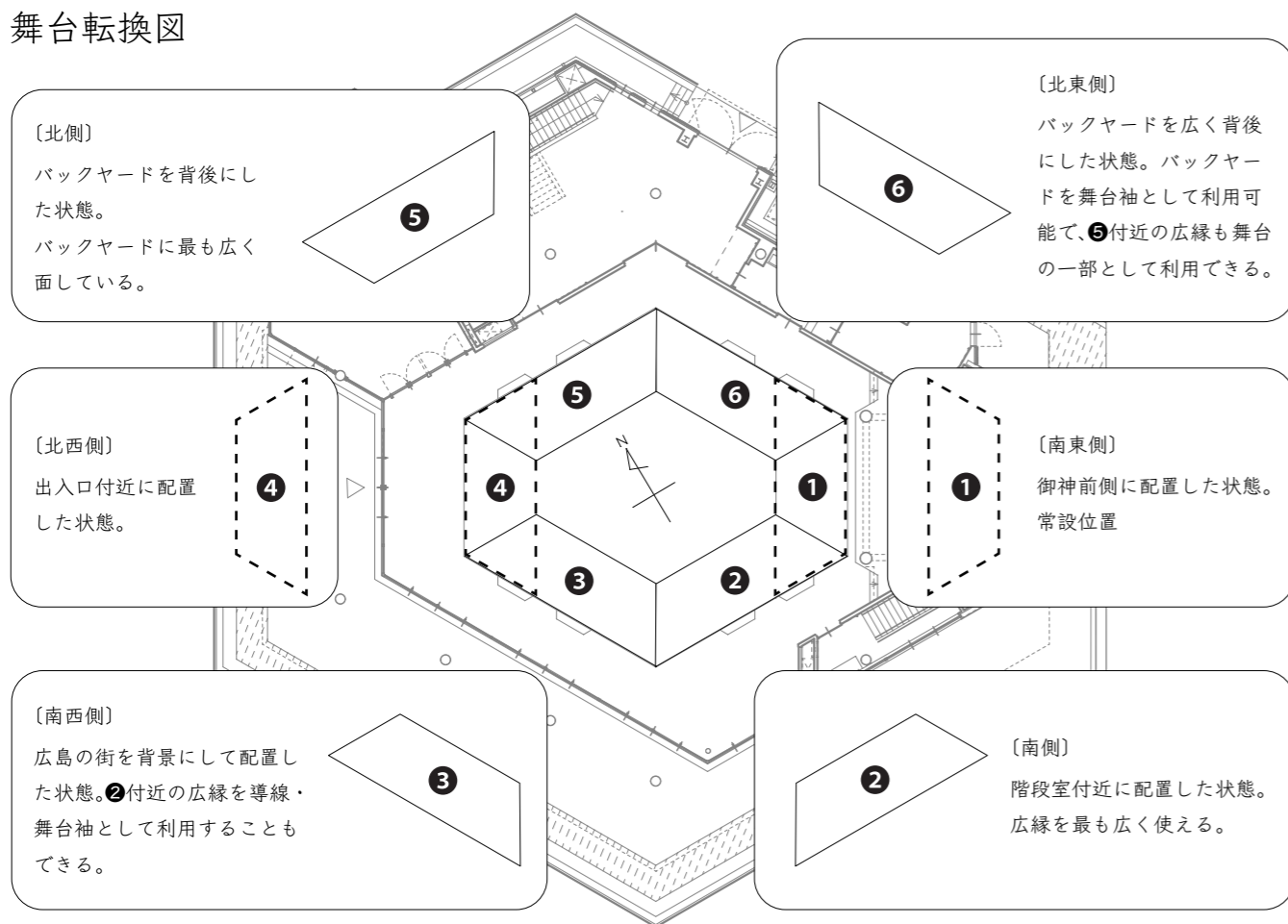
〔可動式舞台〕 movable stage

神楽殿の舞台は、六辺全ての方向に移動が可能です。広島の街並みを背景にしたステージや、バックヤードを舞台袖として利用する場合等、様々な用途に対応できるよう設計されています。上の写真は、下図⑤の位置に配置されています。  
\*可動式舞台上は土足禁止です。

〔大広間南西側ステージ〕 staging image

大広間の代表的なステージの例です。広島の夜景をバックに様々な舞台としてご利用頂けます。  
\*舞台の奥行きは最大約5m・横幅は最大10mです。  
\*下図中③の位置

## 舞台転換図



### 〔神楽殿の収容人数について〕

神楽殿収容人数の最大は、消防用設備等計画書及び当社基準に基づき400名となっています。但し、諸室利用に際しては個別の収容人数が定めてあり、催事計画を作成の上、十分な安全管理等の対策を講じた上でご利用いただく必要がございます。計画立案・所轄庁への必要な申請等の作業は、原則として利用者の方に行って頂く旨をご了承下さい。

\*参考～大広間客席は最大で約250席の設置が可能ですが、舞台の設営状況によってはこの限りではありません。



〔2階エレベーターホール〕 elevator hall

バリアフリーの館内は車椅子でのご来場が可能です。



〔キャットウォーク〕 catwalk

音響・照明機材を設置するために利用します。



〔展望テラス〕 outlook terrace

神楽殿大広間の南西側は、広い軒屋根に覆われた展望テラスとなっており、お祭り広場へ繋がります。  
\*大広間での行事中は通行禁止にすることが可能です。



〔バックヤード・倉庫〕 backyard・carry-in entrance

大広間の山手側は搬入・楽屋・舞台袖として兼用可能なバックヤードとなっています。搬入口までは、4tトラック迄が進入可能です。  
\*ステージの内容によっては、太鼓・ピアノの収納場所を兼ねるため、上の写真よりも狭くなる場合があります。

## 神楽殿施設概要 equipment outline

収容人数：400名（大広間：250名）

### 〔1階〕

延床面積：約795㎡（約240坪）

諸室：研修室1～3（ホワイエ）

貴賓室・厨房

EVホール

駐車場：来客用 最大70台

関係者 約20台

### 〔2階（大広間）〕

常設席数：100席（最大席数250席 \*会場設営状況による）

延床面積：約564㎡（約170坪）

天井高：最大約9m（最小2.2m）

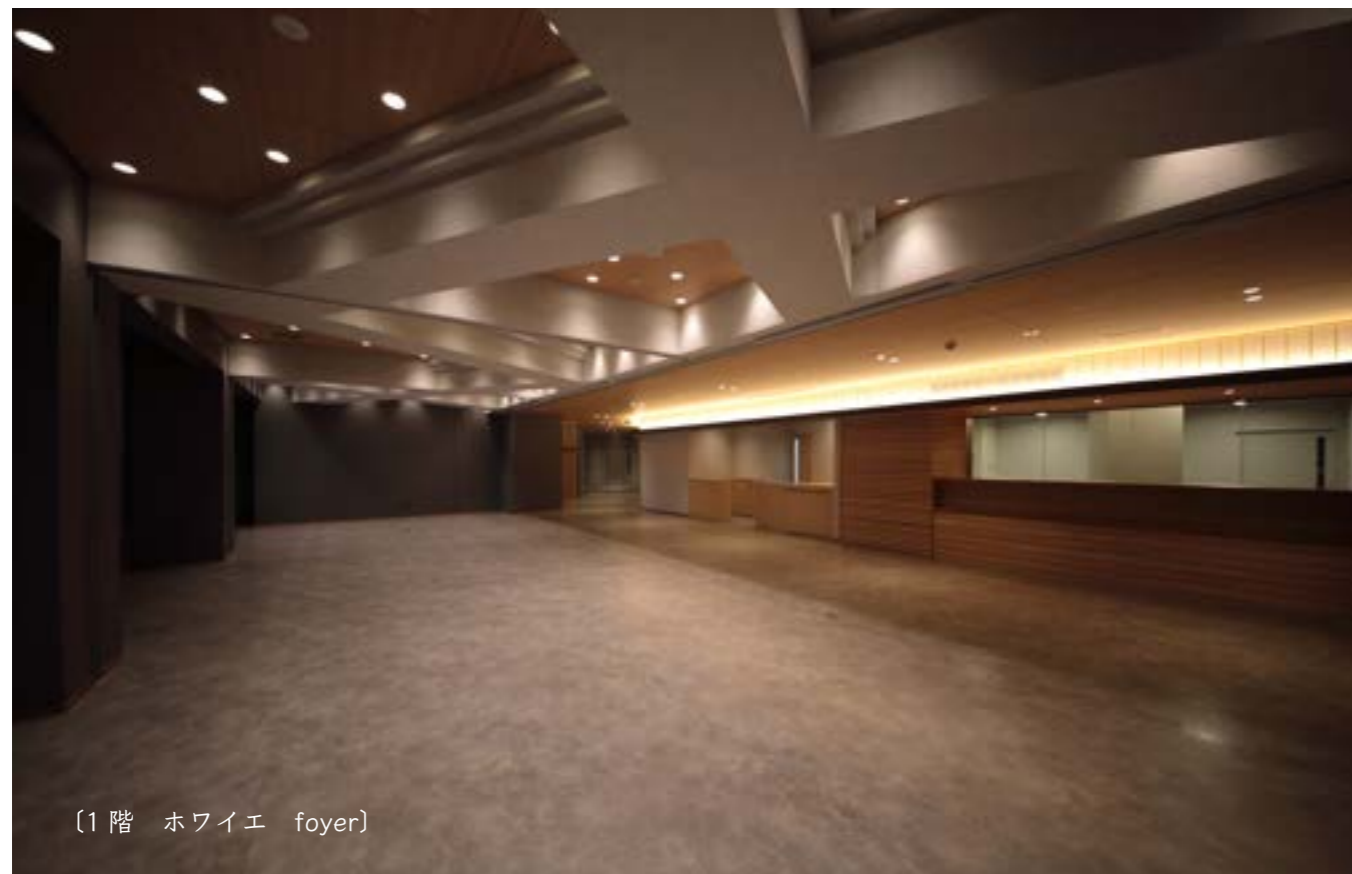
可動舞台：長辺8540mm 短辺5341mm 奥行2750mm

広縁：幅（舞台奥行）最大3121mm 最小2098mm

諸室：バックヤード倉庫・EVホール階段室

〔外構部〕 展望デッキ・お祭り広場

〔その他〕 全館冷暖房完備・大広間空調換気機能（全換気所要時間30分） 給茶器無料



〔1階 ホワイエ foyer〕

### 神楽殿 1階 ホワイエ・研修室・貴賓室・厨房

神楽殿の1階ホワイエは、催事にご来場のお客様が、開演前の待ち合わせ・幕間等の休憩にご利用頂くことが出来ます。その他、ガラス・ボードのパーティションで区切ることで、大研修室・小会議室・控室をはじめ、ギャラリーなど、様々な用途にご利用頂けるスペースです。

右ページの写真は、ホワイエを大研修室として利用した場合（パーティション無し）で、最大約80名での利用が可能です。パーティションを利用した研修室の場合は最大48名、3部屋に分けてご利用の場合は、1室8名～12名程度でのご利用が目安です。



〔ガラスのパーティション〕  
全てのパーティションは完全に収納が可能です。  
用途に合わせてご利用下さい。



〔研修室（1部屋）〕  
広さは約8畳～12畳程あり、各部屋は備付のロールカーテンを利用して視線を遮り、完全な個室とすることが出来ます。



◀◀左〔1階正面玄関〕  
entrance



◀右  
〔1階受付カウンター〕  
reception counter



〔1階 ホワイエ 大研修室利用時〕

〔厨房〕右▶▶  
pantry



左▶  
〔貴賓室〕  
guest room



◀◀左〔室内大階段〕  
grand staircase



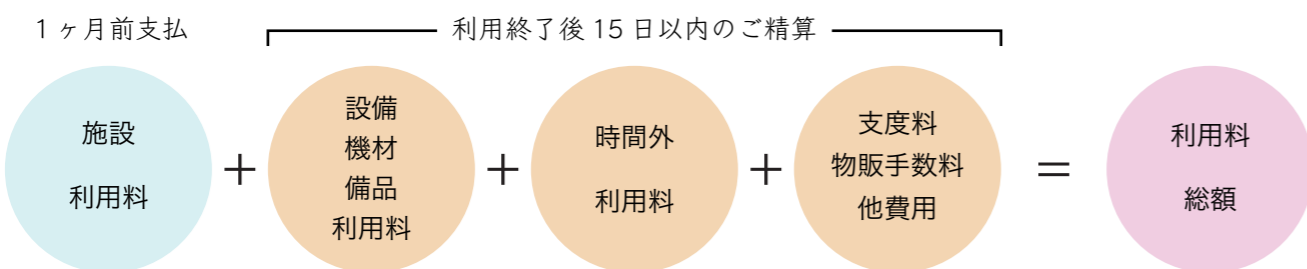
◀右  
〔1階エレベーターホール〕  
elevator hall

## 利用申込と、ご利用の流れ

### ◆ お申込手順

1. 利用のお問合せ  
お電話等、広島分祠へ神楽殿ご利用の旨をお知らせ下さい。  
下見・打合せのご案内をいたします。
2. 施設利用申込  
ご利用のお申込は利用開始日の1年前からとなります。  
所定の用紙（様式第1号）に、利用施設・設備・時間等の催事内容等  
必要事項をご記入の上、分祠へお送り下さい。
3. 利用許可の通知と同意  
利用内容の審査が終了後、利用許可通知書をお送りいたします。ご確  
認の上、同意の署名捺印と、署名入通知書1通のご返送を以って利用  
契約成立とさせていただきます。
4. 施設利用料の支払い  
原則、利用開始日の1ヶ月前迄に、施設利用料をお支払い頂きます。  
（\*お申込の状況によっては異なります）
5. 最終打合せ  
催事の実施に必要な事項を確認する、最終的な打合せを、原則として  
利用開始日の1ヶ月前に行います。
6. 利用開始  
実際のご利用です。  
利用期間は撤去片付け・原状回復の終了までとします。
7. 精算  
利用契約時にお支払い頂いた施設料以外で、実際にご利用になった、  
施設・設備・機材・備品、その他の利用料金全額をご精算頂きます。  
\*ご精算は、利用期間終了日から15日以内です。

### ◆ 利用料金について



\*利用開始日の1ヶ月前迄のお支払いは施設利用料のみです。

\*冷暖房使用料は設備利用料に含まれます。

\*他費用には、原状回復等に必要となった費用等、料金表に記載のない金額を含みます。

## 神楽殿利用のご案内

### 1. 利用時間

- ① 神楽殿の利用可能時間は、原則として午前9時から午後9時迄です。
- ② 利用時間には、設営準備、後片付け等の原状回復に要する時間も含まれますので、このことを充分考慮に入れて利用時間の配分をお決め下さい。

### 2. 休館日

- ① 神楽殿には定まった休館日はありません。但し、出雲大社広島分祠（以下分祠という）の社殿ですので、祭事等都合によってはこの限りではありません。ご利用を希望される場合は、予め開館状況を確認下さい。

### 3. 利用許可

- ① 神楽殿のご利用には、必ず審査があります。この建物は、神社の社殿であるという特性上、分祠境内での活動に相応しくないと判断された場合はご利用をお断りする場合があります旨を予めご了承下さい。
- ② 催事の入場券・広告宣伝・案内状の配布等は、必ず利用許可を得てから行って下さい。利用をお断りした際に発生したこれらの損害について、分祠は一切の責任を追いません。
- ③ 境内への諸設備の設置や、催事の撮影及び放映等、または広告宣伝において分祠の肖像等が含まれる場合には、必ず事前の許可が必要となります。詳しくは利用規約をご確認下さい。  
〔第12条・第13条・第18条〕
- ④ 上記のご利用内容に際し利用許可が無い場合は、利用期間中であっても利用停止とする場合があります旨をご了承下さい。〔第22条・第23条〕

### 4. その他

- ① 境内には約70台の駐車が可能ですが、分祠の行事と催事が重なる場合等、十分な台数が確保できない場合もあります。ご来場の方法等、重ねてご確認ください。
- ② 許可なく分祠の備品等を移動させることはご遠慮下さい。
- ③ 境内諸施設を始め、神社周辺でのセロテープ・ガムテープ等による貼り紙等は禁止されております。詳しくは分祠へお問合せ下さい。
- ④ ご利用の際、発生したゴミ類は、すべて利用者側で責任を持って撤収して下さい。
- ⑤ 利用をキャンセルした場合にかかる費用は次の通りとします。
  - (1) 利用開始日の30日前の日から11日前の日までの取消 : 施設利用料の半額
  - (2) 利用開始日の10日前の日から前日までの取消 : 施設利用料の全額
  - (3) 利用開始日以後の取消 : 利用料総額

\*この、ご案内の冊子に記載の事項は、「神楽殿利用規約」の抜粋です。実際のご利用申込の際には、必ず規約をご確認の上でお申込下さい。

## 館内での注意事項・境内図・図面資料

### ◆ 館内注意事項

#### 1. 飲食・喫煙

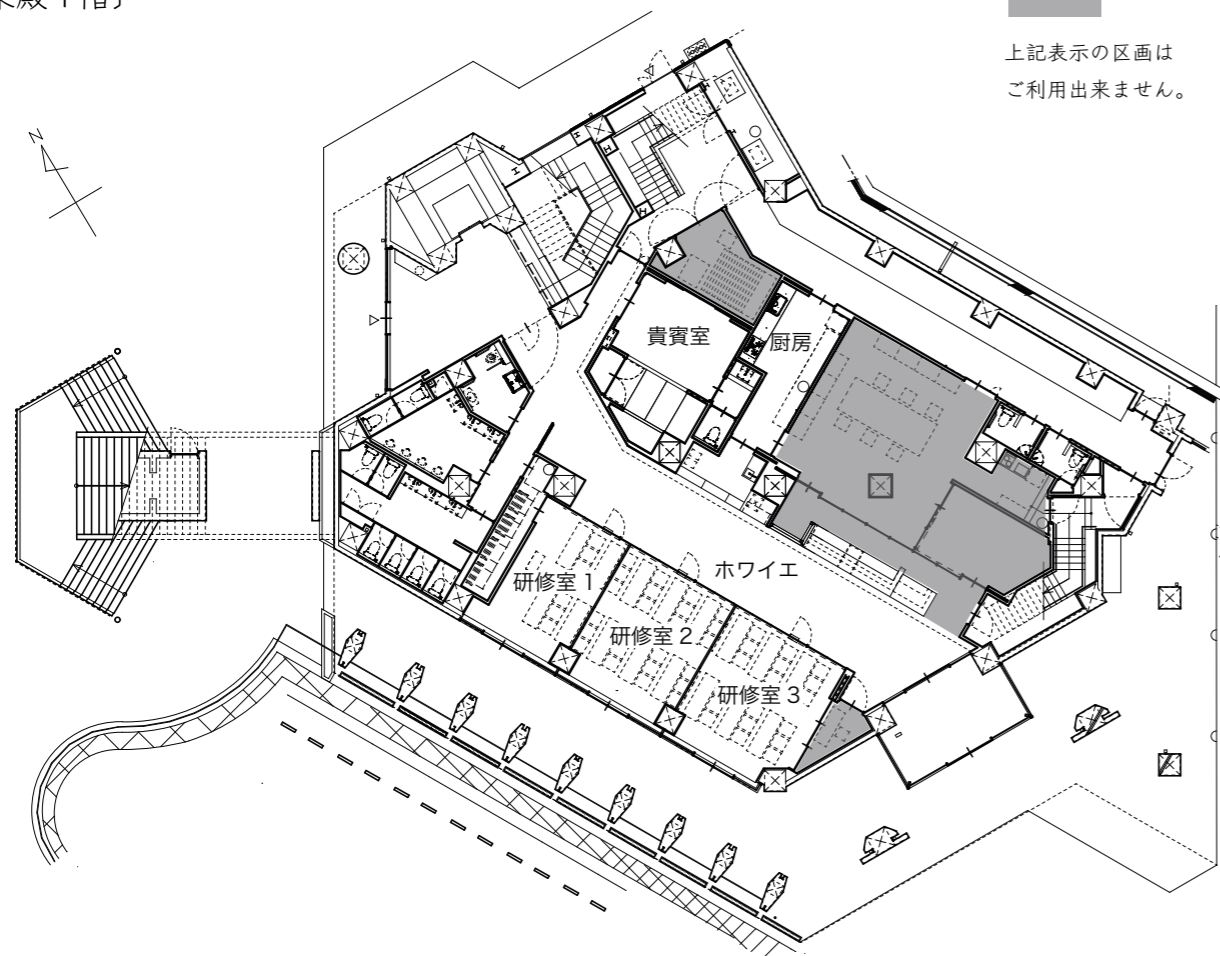
- ① 神楽殿館内は全館禁煙です。
- ② 神楽殿での飲食は、1階ホワイエ・貴賓室のみ可能とします。大広間は飲食禁止です。

#### 2. 館内での履物等

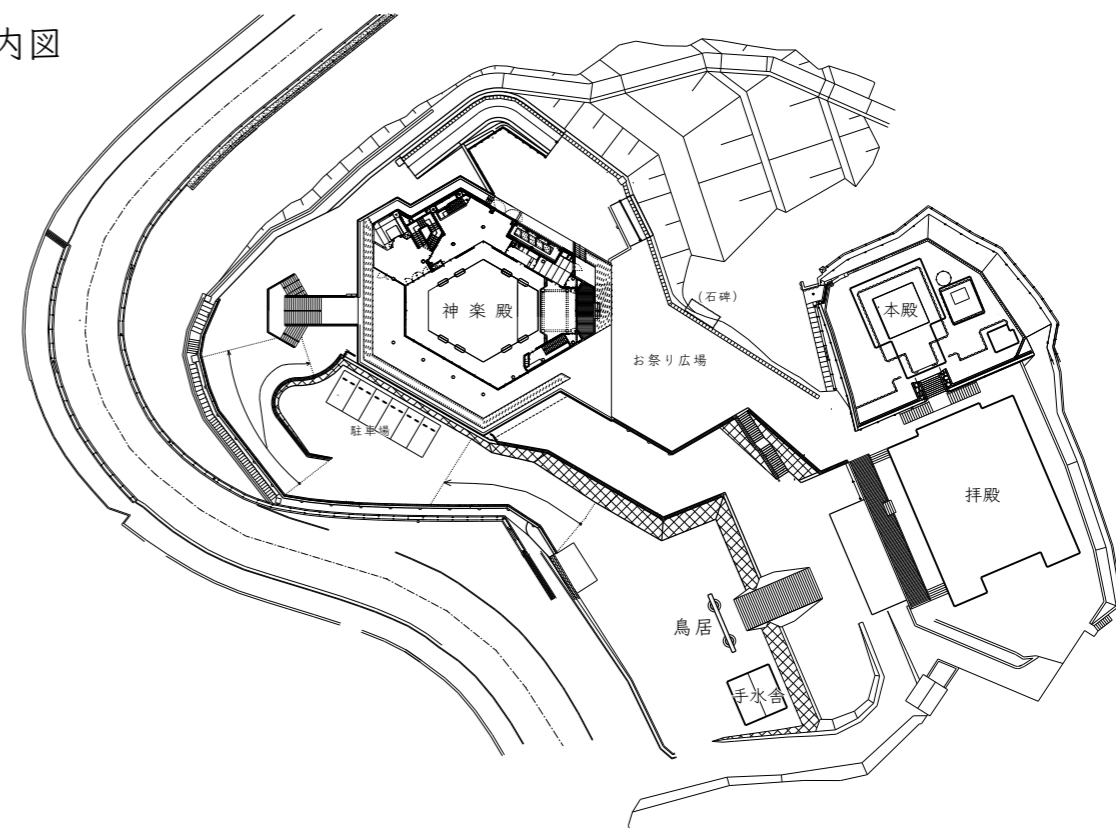
- ① 神楽殿館内は、一部を除き土足利用とします。土足禁止の区域は以下の通りです。  
貴賓室畳部分・大広間広縁神前側・大広間可動舞台・バックヤード・神饌所・御守所  
(その他、職員専用スペース)
- ② 館内への動物の持ち込みはご遠慮下さい。但し、盲導犬・聴導犬等は入館可能です。
- ③ 大広間の床に傷が付くような状況での利用はお断りいたします。

### ◆ 図面資料

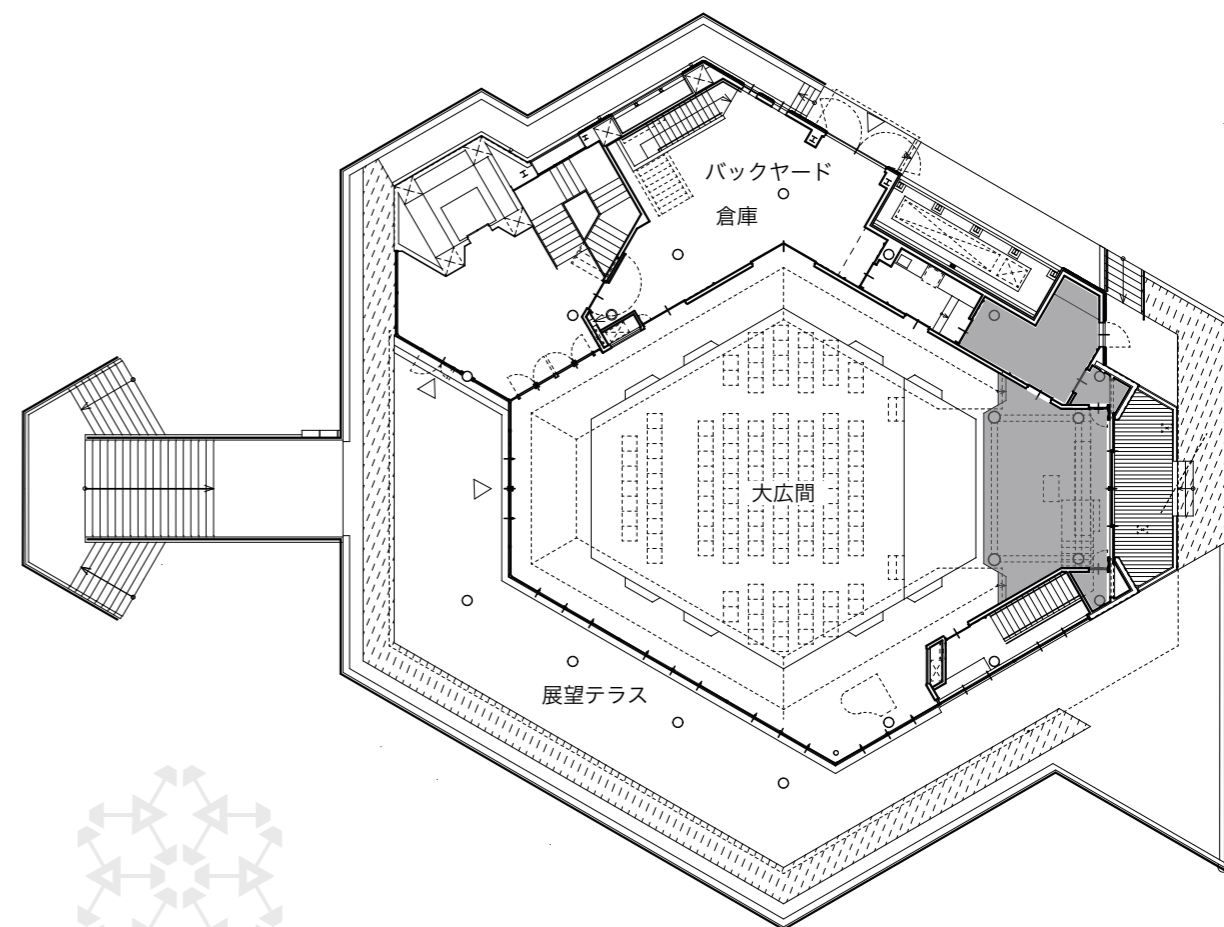
〔神楽殿1階〕



### ◆ 境内図

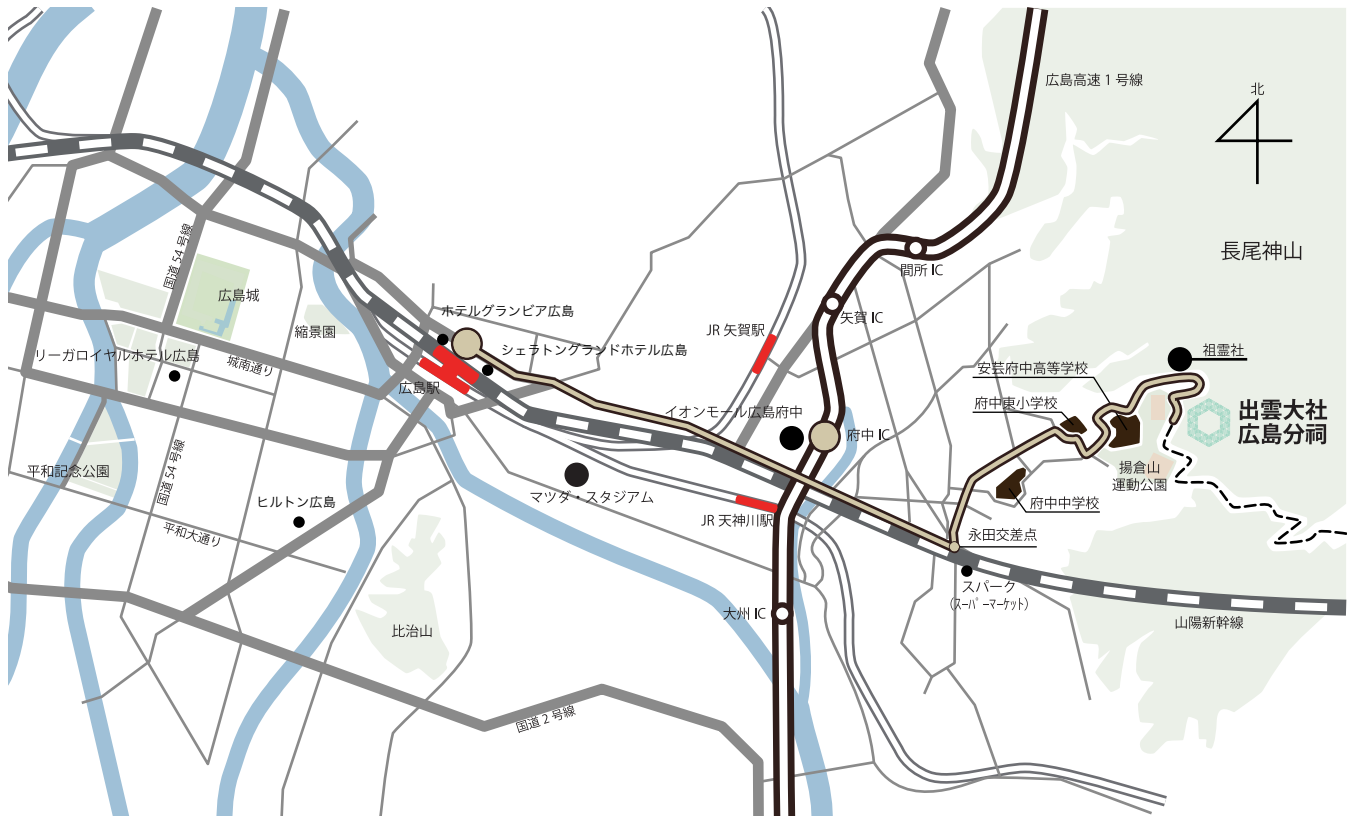


〔神楽殿2階〕





## Access



**お車** 境内駐車場有 (最大 70 台)

広島高速 府中 IC

広島駅

県道 70 号・84 号 (約 10 分)

県道 84 号 (約 10 分)

**バス・タクシー**

広島駅

バス 広電バス 2 号線 (2-5/2-6) 府中ニュータウン行 (約 20 分)

安芸府中 高校入口 降車 (約 20 分)

徒歩 (約 20 分)

タクシー (約 20 分)

**お問い合わせ** 〒735-0004 広島県安芸郡府中町山田 5 丁目 4 番 1 号 出雲大社広島分祠 神楽殿利用係 宛

(代表番号) TEL : 082-281-2123 FAX : 082-281-2662 (神楽殿直通) TEL : 082-281-6565 FAX : 082-281-2126